

一般財団法人 港湾空港総合技術センターにおける役員選任に
関する透明性の確保について

- 1 一般財団法人 港湾空港総合技術センターは、港湾、海岸、空港及び海洋施設の建設・維持管理事業の技術及びシステムに関する調査研究の推進並びに事業実施の支援等を行い、もって港湾整備及び空港整備の推進と我が国経済の発展に寄与することを目的としている。
- 2 当法人では、役員選任に関する透明性を確保するため、外部有識者を委員とした役員候補者審査会を設置し、役員候補者の審査を行うこととしており、令和8年5月18日開催の第14回役員候補者審査会において、下記3名を理事候補者として選定し、令和8年6月3日開催の第48回理事会に審査結果を報告した。

理事候補者 小林 知宏（こばやし ともひろ）
 平澤 充成（ひらさわ みつなり）
 箕作 幸治（みつくり こうじ）

選定の理由 技術行政官として、主として国が行う港湾、空港等の整備に係る各種事業の推進や調整を図るなど、港湾・空港分野の整備事業に精通するとともに、長きにわたり国が行う交通インフラ整備の技術・行政全般を牽引してきた。
 S C O P E の経営をより良い方向に導くに当たっての幅広い知識と技術力並びに高い指導力を有していることから、当法人の理事として適任である。

- 3 第48回理事会において、上記候補者を評議員会に推薦することとし、令和8年6月23日開催の第14回評議員会において、上記候補者が理事に選任された。
 また、評議員会終了後に開催された第49回理事会において、小林知宏理事が専務理事、平澤充成理事並びに箕作幸治理事が業務執行理事に選任された。